

更女だより

●吉川地区更生保護女性会 〒342-0054 吉川市吉川団地5-6-403 ☎048-982-7346

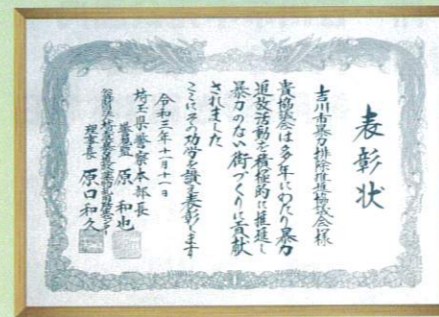
埼玉県更生保護女性連盟指定の子育て支援事業として、市内保育所等と繋がることを目的に市内保育施設や学童保育室へ、また、市内介護施設等へと手作りのお手玉をおとどけしました。



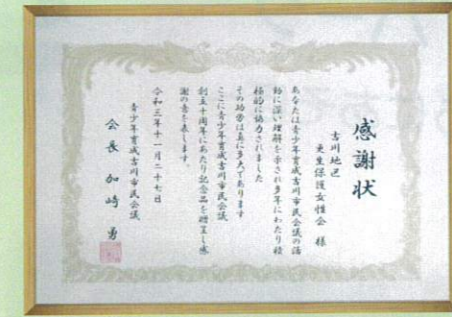
この度の活動に大変お世話になった関係機関があります。
 吉川市子ども福祉部
 地域福祉課(事務局)・
 子育て支援課・保育幼稚園課
 吉川市健康長寿部
 長寿支援課
 ご協力ありがとうございました。

お届けした施設	個数	総数
市内学童保育室	8ヶ所	100
	2ヶ所	50
市内保育所	21ヶ所	50
デイサービス施設	11ヶ所	50
ケアリング吉川		200
吉川社会福祉協議会		176
合計		2876

賞状を頂きました



埼玉県警察本部長
 公益財団法人埼玉県暴力追放
 薬物乱用防止センター



青少年吉川市民会議

吉川地区更生保護女性会は結成44年を経ました。ひとえに、これまでの歴代の諸先輩方のお陰でいただけたものと感謝いたします。

施設訪問

お礼状紹介 (一部抜粋)

コロナ禍での近況について

「清心寮は事業を開始してから30年が経ち、受け入れ人数は3000人以上になりました。コロナ禍になってからの2年間、かつてないほどに人との出会いが制約されてきました。更生の決め手となる就労状況も世相を反映して、非常に厳しい状況が続いています。しかし、
 ・年末年始に、訪ねてくる寮を卒業したひとたちに、おせちや餅を用意して「独りではないよ」との応援は変わらず行っています。
 ・昨年10月から、国のモデル事業として、退所者との縁が切れないように、支援を申し出て登録した人たちを対象に、定期的に訪問する支援が始まりました。必要であれば関係機関とさらなる支援の協議も行います。職員としても在寮中に担当した人を訪問するので、これまでより長いかかわりになり、忙しくしています。」(令和4年1月26日)とのことです。
 当会では、昨年末までに、新しい下着や靴下類のお届けと、令和4年1月に支援金のお届けをさせていただきました。以前のように、変わらぬ支援と会員の施設見学会が実施できる日が早く来ることを願っていきましょう。

役員さんと共に初めて参加しました。とても良い経験をいたしました。これからの見学会を楽しみにします。
 (Yさんより)

受賞 おめでとうございます

関東地方更生保護女性連盟会長表彰
 多々良 孝子
 さいたま保護観察所長感謝状
 和佐見 真由美
 渡辺 幸子
 埼玉県更生保護女性連盟会長表彰
 山崎 美佐子
 鈴木 恵美子
 鈴木 静江



【編集後記】

コロナ禍の中、今年度も対面での活動がほぼできず試行錯誤の一年でした。しかし手作りお手玉の配布が終わり、子育て支援のお手伝いもできたことは大きな成果だったと思います。一日も早く会員の皆様に、お会いできる日を楽しみにしています。

みんなおいでよ～
プチプレイパーク
 じゅうにあそぼ～

イベント名…おそとであそび隊
 フキフレイパーク
 場所…吉川市木売公園内
 開催時間…10:00～12:00
 毎月第1と第3木曜日



遊ぶ親子さんを見守りながら会話に入ったり、手助けをしたり、後片付けを手伝ったりと子育てを離れたところでの関わりは新鮮でした。この子たちがみんな健康で、元気よく育っていけるように、この先も見守り続けていく吉川市の更生保護女性会でいようと思いました。

(R3.5月～R4.3月の間、22名の会員が参加)

埼玉県更生保護女性会

結成70周年記念の集い開催

《中堅会員研究協議会》

～よもやま話より～

高橋 幸江

R3.11.18に、本年度の研修会がありました。関東地方更生保護委員会第2部長委員吉田千枝子氏の「地方更生保護委員会のよもやま話」として、矯正施設に収容されて立ち直っていく様子や、仮釈放で頑張ろうとする人の方が再犯が大幅に少ないので、再犯防止のためにも仮釈放を積極的に行うことや、立ち直ろうと決意した人を受け入れていく社会と、犯罪や非行を生み出さない家庭や地域づくりがとても大切だとのことでした。私も地域の人たちと犯罪や非行のない地域をつくるために関わっていきたいと思っています。



(R4.3.11戸田文化会館にて)

当日は、コロナ禍の対策がなされた会場で、昼からの式典開会の後、第2部として「千住真理子ヴァイオリンコンサート」がありました。かの有名なストラディバリウスの音色に包まれた時間を共有することができました。参加された皆様の喜びの感想がたくさん聞こえてくる帰路となりました。

「社会を明るくする運動～犯罪や非行を防止し、
 立ち直りを支える地域のチカラ～」

2021年度 愛の募金集計報告 **¥840,000円**

このうち、25%は埼玉県更生保護女性連盟に納付されます。
 (広報よしかわ No792号 令和4年1月に報告として掲載済です)

ご協力ありがとうございました

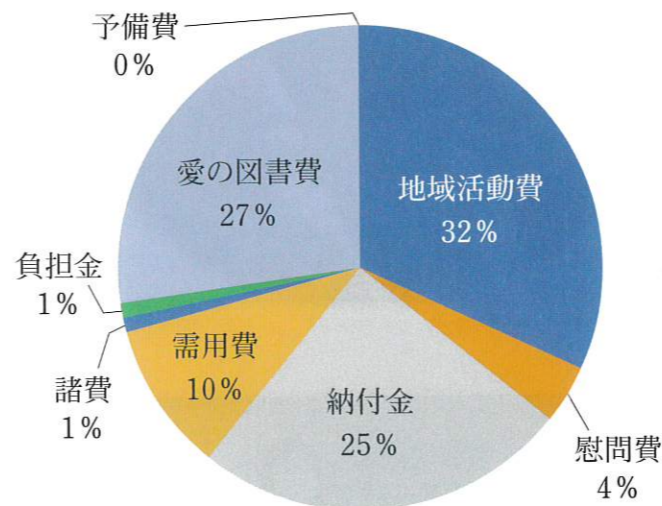


市内の各自治会・事業主・有志のみな様などから、温かいご協力を賜りましたことに感謝申し上げます。お預かりいたしました貴重な募金は、その重みを感じながら、今後の取り組みに有効活用をさせていただきます。



市役所コミュニティルームにて展示

2020年度 愛の募金 ¥873,000円の内訳



- 愛の図書費…市内全小中学校へ贈呈
- 地域活動費…子育て支援援助、社協・青少年育成事業助成、PR用資材・更女だより発行等
- 清心寮・矯正施設への助成や応援物品購入等



関小学校 校長先生より
 お礼のお手紙をいただきました。

愛の図書費贈呈

日ごろより、吉川地区更生保護女性会のみなさまには学校へのお力添えを賜り、誠にありがとうございます。

本に親しみ、本の世界から学び、自己の世界を広げていくことは、人としてより良い生き方を実現していくうえで欠かせないものであり、社会の変化に左右されるものではありません。みなさまから頂きました貴重な御支援「愛の図書費」を、子どもたちの豊かな読書のために最大限に生かしてまいります。

結びに、吉川地区更生保護女性会のみなさまの御発展と会員の皆様の御健勝を心よりお祈り申し上げ、御礼の言葉いたします。

吉川市立関小学校長 坪井 俊治

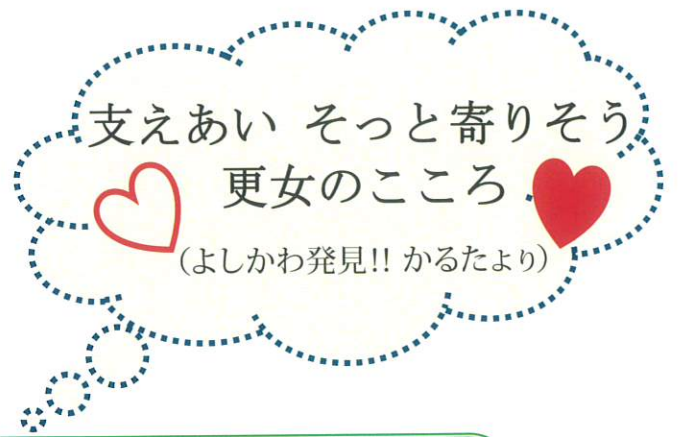


東中学校



関小学校

更生保護女性会を ご存じですか？



女性としての立場から、地域の犯罪防止および青少年の非行防止と、犯罪や非行をした人たちの更生に協力し、犯罪や非行のない明るい社会を実現しようとする女性ボランティア団体です。
全国に約 18 万人の会員(埼玉県内には約 5,800 人)がいます。

* 吉川地区更生保護女性会とは…

この会は、昭和 53 年 6 月 3 日吉川地区更生保護婦人会として結成され、平成 17 年 5 月に吉川地区更生保護女性会と改称されました。現在会員 66 名で活動しています。

私たちは、法務省の機関であるさいたま保護観察所や保護司の方々と連携し、罪を犯した人や非行に走った少年が自ら反省し、地域の中で一人の社会人として生きていけるよう援助しています。

* こんな活動をしています

- ◇愛の募金運動 毎年 7 月法務省が主唱して行われる「社会を明るくする運動
～犯罪や非行を防止し立ち直りを支える地域のチカラ～」強調月間中に行ないます。
- ◇更生保護施設への助成
- ◇愛の図書費 (毎年市内小学校・中学校に贈呈)
- ◇ミニ集会開催 地域の中で“井戸端会議”
- ◇新人研修・中堅研修および矯正施設研修
- ◇更生保護施設「清心寮(さいたま市)」訪問
- ◇子育て支援 毎月中央公民館にて子育て支援に協力。安心して子育てができるよう他の団体と連携しています。
- ◇広報紙「更女だより」発行
また良好解除者へ記念品贈呈や他の団体(青少年健全育成大会・市民まつり実行委員会・社会福祉協議会および暴力排除推進協議会等)へ参加協力しています。

